

Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 21 日(日)

試合時間：12：20～ CC：萩尾 繁治 FU：山中 萌衣 SU：林瀬 由依

日本経済大学	○ 9 3	19	—1st—	22	● 7 3	東海大学九州
		25	—2nd—	7		
		34	—3rd—	18		
		15	—4th—	26		

第 1 ピリオド

激しい攻防が繰り広げる中、日経大# 3 3 江口の 3 P シュートから試合がスタート。続けて# 7 7 清本が得点を沈め、流れを引き寄せようとするも東海大# 8 金子の華麗なアシストから# 6 山下、# 7 竹原、# 0 岩崎が 3 P シュートを量産し、日経大に喰らいつく。対する日経大も# 3 3 江口、# 1 3 喜多、# 0 0 マレムが奮闘し一進一退の攻防が続く中、2 2 - 1 9 で東海大の 3 点リードで第 1 ピリオドが終了。

第 2 ピリオド

開始早々、日経大# 1 中松、# 0 0 マレムが連続で得点を決めゴール下を制し、猛威を振るう。残り 8：2 9、東海大はタイムアウトを請求。タイムアウト後、東海大は果敢にゴールを狙いにいき、# 2 8 脇山が 3 P シュートを決めるも、日経大# 3 5 岡田、# 3 6 杉が 3 P シュートを決め返し、均衡状態を打ち破る。日経大が流れを掴み 4 4 - 2 9、日経大リードで第 2 ピリオドを終える。

第 3 ピリオド

序盤、点差を縮めたい東海大は# 2 8 脇山の 3 P シュートから反撃にかかる。対する日経大は東海大のファウルを誘いバスケットカウントを奪い、点差を広げていく。東海大は巻き返しを図るため# 6 山下を中心に、猛追を仕掛けるがなかなか点差は縮まらない。終盤、日経大は# 1 0 神野、# 5 後藤が続けて得点を重ねさらに東海大を突き放す。7 8 - 4 7 と日経大リードで第 3 ピリオド終了。

第 4 ピリオド

開始直後、東海大# 1 1 添田、# 2 8 脇山が 3 P シュートを着実に決め意地を見せつける。さらに東海大は堅実なディフェンスから# 6 山下、# 0 岩崎が立て続けに決め追い上げを見せようとするも一度傾いた流れをなかなか戻すことができない。対する日経大は畳みかけるように# 3 8 沖田、# 1 3 喜多、# 8 1 有田が 3 P シュートを決め、9 3 - 7 3 と日経大が白星を飾った。